

投光器 学習版

国労東海貨物協議会
2012年12月10日 No.23
発行責任者 鈴木 和巳

年末手当が支給されましたが、「夏季手当より低額」にがっかり！ 労働者の要求を勝ち取るため、来春に向け労働者の力を結集しよう！

労働者待望の年末手当が支給されました。管理者から「大変不満足でしょうが厳しい会社の現状もありこの様な結果となりました。今後も安全輸送に向け頑張ってください」と言われ明細を渡されましたが、この金額で今後のモチベーションが保てるのか甚だ疑問です。とは言うものの、今後も我々労働者は安全・安定輸送に向け業務を遂行しなければなりません。



長きに亘り労働者に犠牲を押し付ける会社の姿勢に対し、厳重に抗議をするとともに労働条件改善の闘いや、来春闘における要求獲得に向けた要求集約や闘う体制を整えなければなりません。国労が勝ち取った『定期昇給未払い分の支給』の経緯を見れば分かりますが、闘わずして要求の前進が無いことは明らかです。

安全に対する姿勢が欠如？ 事前保守が重要であることが明白に！

過日、防護無線機の一斉点検に対し社長及び支社長からの声明文が出されました。防護無線に関しては既に皆さんもご承知かと思われそうですが、最初は誤配線による点検が一部機関車で実施され、今回は防護無線本体の問題で一斉点検が行われて来ました。今回の事象は11月16日に発生しており、一斉点検を行うまでに10日間が経過しています。防護無線は異常時における列車防護に対し最重要な機器であり、故障が同様機種で起きている可能性がある中、これだけの時間が掛かってしまったことは由々しき問題だと言えます。防護無線本体は5年に一度の定期検査を実施し、機関車の定期検査時に機能検査を実施しているとのことですが、重要な機器に対してこのような頻度で大丈夫なのか疑問です！



今回の一斉点検における検査に要する時間は5分～10分程度ですので、検査機さえあれば作業点検時に実施することが望ましいと考えます。

政治が私たちの未来を決める。自分の考えに近い人物・政党を考えよう！

現在、衆議院選挙も真っ盛りの状況です。今回の選挙では「原発・TPP・消費税増税・震災復興・官僚主導批判・憲法改正・社会保障・外交問題・格差是正」等様々な争点があります。政党が乱立している状況の中で「誰を・どの政党を」支持して良いのか非常に迷うかと思われます。選挙公約はどの政党もなるほどと思うことを並べていますが、果たして本気で実行する気があるのかが重要であり吟味する必要があります。私たち労働者は自らの立場を考え、何を望みどう変えていきたいのかを真剣に考える必要があります。特に青年層の政治離れは深刻な問題ですので今回少し取り上げました。



世の中を変える今回の選挙戦に関心を持って下さいね！

この投光器学習版は国労東海本部のホームページにも掲載されています。

国労東海本部のURLは <http://www.kokurotokai.com> です！